ID とアクセス

Astra Automation

NetApp
August 11, 2025

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/astra-automation-2310/workflows_infra/wf_list_users.html on August 11, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

ID とアクセス 1
ユーザを一覧表示します 1
ユーザを作成します 2

ID とアクセス

ユーザを一覧表示します

特定のアストラアカウントに対して定義されているユーザをリストできます。

1. ユーザをリストします

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTP メソッド	パス
取得	/accounts / ｛account_id｝ /core/v1/users

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
含める	クエリ	いいえ	必要に応じて、応答で返す値を選択します。

curl の例：すべてのユーザのすべてのデータを返します

```
curl --location -i --request GET
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/core/v1/users' --header
'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>'
```

curl の例：すべてのユーザの名前、姓、および **ID** を返します

```
curl --location -i --request GET
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/core/v1/users?include=first
Name,lastName,id' --header 'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer
<API_TOKEN>'
```

JSON 出力例

```
{
  "items": [
    [
    "David",
    "Anderson",
    "844ec6234-11e0-49ea-8434-a992a6270ec1"
    ],
    [
      "Jane",
      "Cohen",
      "2a3e227c-fda7-4145-a86c-ed9aa0183a6c"
    ]
  ],
  "metadata": {}
}
```

ユーザを作成します

特定のクレデンシャルと事前定義されたロールを持つユーザを作成できます。必要に応じて、ユーザのアクセスを特定のネームスペースに制限することもできます。

1.ユーザ名を選択します

ワークフローを実行 "ユーザをリストします" をクリックし、現在使用されていない使用可能な名前を選択します。

2.ユーザを作成します

ユーザを作成するには、次のREST API呼び出しを実行します。コールが正常に完了すると、新しいユーザはまだ使用できなくなります。

HTTP メソッド	パス
投稿（ Post ）	/accounts / ｛account_id｝ /core/v1/users

JSON の入力例

```
{
  "type" :  "application/astra-user",
  "version" : "1.1",
  "firstName" : "John",
  "lastName" : "West",
  "email" : "jwest@example.com"
}
```

カールの例

```
curl --location -i --request POST
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/core/v1/users' --header
'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>' --data
@JSONinput
```

JSON 出力例

```
{
    "metadata": {
        "creationTimestamp": "2022-11-20T17:23:15Z",
        "modificationTimestamp": "2022-11-20T17:23:15Z",
        "createdBy": "a20e91f3-2c49-443b-b240-615d940ec5f3",
        "labels": []
    },
    "type": "application/astra-user",
    "version": "1.2",
    "id": "d07dac0a-a328-4840-a216-12de16bbd484",
    "authProvider": "local",
    "authID": "jwest@example.com",
    "firstName": "John",
    "lastName": "West",
    "companyName": "",
    "email": "jwest@example.com",
    "postalAddress": {
        "addressCountry": "",
        "addressLocality": "",
        "addressRegion": "",
        "streetAddress1": "",
        "streetAddress2": "",
        "postalCode": ""
    },
    "state": "active",
    "sendWelcomeEmail": "false",
    "isEnabled": "true",
    "isInviteAccepted": "true",
    "enableTimestamp": "2022-11-20T17:23:15Z",
    "lastActTimestamp": ""
}
```

3.必要に応じて、許可する名前空間を選択します

ワークフローを実行 "ネームスペースを表示します" アクセスを制限するネームスペースを選択します。

4.ユーザをロールにバインドします

次のREST API呼び出しを実行してユーザをロールにバインドします。次の例では、ネームスペースへのアクセスに制限はありません。を参照してください "ネームスペース単位で強化された RBAC" を参照してください。

HTTP メソッド	パス
投稿（ Post ）	/accounts/{account_id}/core/v1/roleBindings

JSON の入力例

```
{
  "type" :  "application/astra-roleBinding",
  "version" : "1.1",
  "userID" : "d07dac0a-a328-4840-a216-12de16bbd484",
  "accountID" : "29e1f39f-2bf4-44ba-a191-5b84ef414c95",
  "role" : "viewer",
  "roleConstraints": [ "*" ]
}
```

カールの例

```
curl --location -i --request POST
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/core/v1/roleBindings'
--header 'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>' --data
@JSONinput
```

5.資格情報を作成します

次のREST API呼び出しを実行して、クレデンシャルを作成してユーザに関連付けます。この例では、base64値として提供されるパスワードを使用します。。 `name` プロパティには、前の手順で返されたユーザのIDが含まれている必要があります。入力プロパティ `change` base64でエンコードされたユーザは、初回ログイン時にパスワードを変更する必要があるかどうかを確認する必要もあります (`true` または `false`）。

> この手順は、ローカル認証を使用するAstra Control Centerの導入でのみ必要です。LDAPまたはAstra Control Serviceを使用したAstra Control Centerの導入では必要ありません。

HTTP メソッド	パス
投稿（ Post ）	/accounts / ｛account_id｝ /core/v1/credentials

JSON の入力例

```
{
  "type" :  "application/astra-credential",
  "version" : "1.1",
  "name" : "d07dac0a-a328-4840-a216-12de16bbd484",
  "keyType" : "passwordHash",
  "keyStore" : {
      "cleartext" : "TmV0QXBwMTIz",
      "change" : "ZmFsc2U="
  },
  "valid" : "true"
}
```

カールの例

```
curl --location -i --request POST
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/core/v1/credentials'
--header 'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>' --data
@JSONinput
```

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。